

～お礼のご挨拶～

2月11日に開催されました設立記念コンサートにはご多用中、京丹後市内から幅広い年齢層のクラシックファンの方々にご来場頂き、弦楽六重奏演奏をご鑑賞頂きまして心よりお礼申し上げます。

弦楽六重奏の奏でるハーモニーが心地よかったですでしょうか、小さいお子さんもお母さまのお膝の上で舞台の奏者の方をじっと見つめ、時には拍子を取りながら静かに聴き入っておられました。

本コンサートにご出演頂きましたアンサンブルメンバーは全員この春京都市立芸術大学をご卒業される4年生で夏以来、親子クラシックコンサートや楽器体験ワークショップにご協力頂いておりました。ご卒業の記念に皆さんが日頃から練習を積んでこられた、ブラームスの作品を演奏して頂きました。皆様の新たな門出を祝し、今後の更なるご活躍とご発展をお祈りいたします。

来場者から寄せられましたご感想の大半は「クラシックを一番聴きたいが、当地で生演奏を聴く機会がないので、このような機会を増やしてほしい」という願望でした。

当市の中山泰市長様からは以下のようなお祝電を頂戴いたしました。この紙面を借りましてお礼を申し上げます。

今後も地道に活動を続けてまいりたいと存じますので引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

---

「NPO法人音楽のまちづくり

設立17周年記念コンサートのご盛会を祝し、心からお慶び申し上げます。

「心に響く生演奏 クラシックの音色をもっと身近に」をテーマに各種演奏会の開催や学校、福祉施設への出張コンサートなど音楽の息づくまちづくりにご尽力頂いていることに対し、心から感謝とともに深く敬意を表します。

貴会の益々のご発展と皆さまのご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。

京丹後市長 中山 泰」

---

ご出演の皆さま



ご来場有難うございました。

ご卒業おめでとうございます！